

運営推進会議議事録

事業所名	梁川ホームデイサービスセンター認知症対応型通所介護
開催日時	令和6年10月22日(火) 14:00～14:45
開催場所	梁川ホーム家族介護者教育室
参加者	利用者家族代表者 2名 地域住民代表 1名
	社会福祉協議会 1名 福祉事業所 2名
	事業所職員 4名
議題	(1) 令和6年度実績報告(令和6年9月現在)
	(2) 活動報告(令和6年4月～令和6年9月)
	(3) 事故、ヒヤリ・はっと報告(令和6年4月～令和6年9月)
	(4) 意見交換・質疑応答

(1) 令和6年度実績報告(令和6年9月現在)

認知症対応型通所介護 定員12名

<利用登録人数> 22名

<平均年齢> 男性86歳 女性90歳

<平均要介護度> 男性2 女性3.3

<要介護度別利用者数>

要介護度	男性	女性	合計
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	3	1	4
要介護2	1	5	6
要介護3	1	2	3
要介護4	1	4	5
要介護5	0	4	4
合計	6	16	22

<地域別>

地域	男性	女性	合計
白根	0	1	1
山舟生	0	0	0
堰本	3	3	6
富野	0	0	0
東大枝	1	2	3
五十沢	1	1	2
町内	1	7	8
保原	1	1	2
国見	0	0	0
合計	7	15	22

(2) 活動報告 (令和6年4月～令和6年9月)

月	デイの行事
4月	外気浴、ドライブ、各種ゲーム
5月	さや摘み、絵手紙作成、里芋苗植え
6月	七夕飾り作成、手作りカレンダー作成
7月	夏祭り、紅白玉入れ、風船づくり
8月	壁画作成、手作りカレンダー作成
9月	敬老会、各種ゲーム

①感染症対策

- ・送迎時の検温、本人及び家族の体調確認、マスク着用、乗降時の手指消毒
- ・送迎車両の消毒、物品の消毒、シートカバー洗濯
- ・室内外の定期的換気、仕切り板設置
- ・利用者のマスク着用、うがい、手指消毒
- ・レクリエーション活動時は利用者同士の間隔を確保、使用した器具、物品の消毒

②行事内容 (動画にて紹介)

③知的・認知機能訓練

ちぎり絵、塗り絵、折り紙、持ち帰り作品、手作りカレンダー、壁画作成

④身体的機能訓練 (個別機能訓練)

介護予防体操、音楽体操、園内外の散歩、外気浴、日常生活動作訓練
歩行訓練、タオルたたみ、ドライブ、ゲーム各種、工作

(3) 事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告 (令和6年4月～令和6年9月)

<事故・ヒヤリはっと報告>

事故件数 0件

ヒヤリ・はっと 13件

<苦情>

受付件数 0件

(4) 意見交換・質疑応答

【家族代表 A様】

- ・要介護度4、5の方についてレクリエーション活動はできるのですか？
➡デイサービスでは、利用者様全員が参加できる、多種多様なレクリエーションを行っています。その方の心身の状態に合わせた内容で無理なく毎日行っています。

【社会福祉協議会 Y様】

・資料の中で事故被害についての報告書があるのですが、下部に情報公開をしているとの記載がありますが、どのような方法で公開しているのですか。

➡毎月1回各事業所の委員が集まり、リスクマネジメント委員会を開催しています。

事故報告書は、各委員が回覧し、事故内容・再発防止策などの情報共有を行っており、共有フォルダから各事業所の事故報告や内容などの情報を確認することができます。

【家族代表 B様】

・いつも母がお世話になっています。最近は怒りっぽくなってきていますが、デイサービスの利用をいつも楽しみにしています。ご迷惑をおかけすると思いますが、今後もよろしくお願いします。

【地域代表 C様】

・朝、ホームの車をみかけます。デイサービスに行きたくないと言っている、迎えに来ると車に乗り込み通っているという方の話を聞いています。デイサービス利用中、具合が悪くなった時の対応はどのようにしているのですか？

➡利用中の体調不良時には、まず家族、ケアマネ、必要があれば医療機関に連絡をし、基本的には家族の迎えで帰宅します。緊急時は家族に連絡後、救急車を要請することがあります。

【福祉事業所 I様】

・利用中の動画を見て、楽しんで過ごしていることがわかりました。行事やレクリエーションは曜日を選んでいるのですか。

➡行事、レクリエーションは、同じ曜日に偏らないようにしています。特にドライブや散歩などの外出行事については偏りが生じないように注意しています。

【福祉事業所 H様】

・活動の様子を動画で見せていただき、利用者の笑顔を見ることができていると良いなと思っています。毎月新しいゲームを考えることはすごく大変だと思います。利用者が帰った後にゲーム等の準備をし、利用者を楽しんでいただくよう努力していることがわかります。

【事業所職員】

・1年前の運営推進会議時には、稼働率が40%でやっていけるのか、という意見が聞かれましたが、今年度に入り、稼働率も60%台まで上がってきました。認知症型デイサービスを知っていただくよう、ホームページや他事業所に広報活動をした結果だと思えます。ご利用者が増えても、サービスの質を落とさず、ご利用者が笑顔で過ごせるよう、現状に満足せずより良いサービス向上を目指していきたいと思えます。

・毎日、ご利用者が楽しく過ごせるように、を一番に考えています。ケアマネジャー、ご家族としっかりと情報共有を図っています。行事やレクリエーションなど少しでも楽しんでいただけるようなサービス提供を頑張っていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。